

令和 2年度 施策評価シート（令和元年度実績評価）

政策 03 こころ豊かに暮らせるまち
施策 03 人権の尊重
主管課： 市民協働推進課
関係課： 社会福祉課、児童福祉課、介護福祉課、生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	一人ひとりがお互いに人権を尊重し合い、同和問題や児童虐待等の人権問題がない生活を送ることができるまちをつくります。

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人権が尊重されているまちだと思う市民の割合（％） 市民協働推進課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
69.10	69.90	68.10	71.80		72.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較して1.8ポイント減少していますが、統計誤差の範囲と考えます。 （原因）「人権が尊重されているまちだと思う」市民の割合が半数を超えている状況ですが、複雑化する人権問題の要因を一言で表すのは難しい状況です。そのような中で成果の向上には、地道な教育や啓発活動の継続が必要です。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	38,089	22,139	18,259	19,002	17,942
人件費	45,210	52,327	52,125	0	0
トータルコスト	83,299	74,466	70,384	19,002	17,942

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
01 人権尊重意識の向上	横ば	横ば	横ば			31,360	15,253	12,694	14,178	13,118
02 男女共同参画意識の向上	向上					1,824	68	134	317	317
03 虐待などの人権問題の解消	低下	低下	横ば	横ば	低下	4,905	6,818	5,431	4,507	4,507

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

人権施策推進計画に基づき、市民、事業者及び団体等と連携し、人権教育や啓発を行いました。第三次男女共同参画推進計画に基づき、男女共同参画意識の啓発に取り組んでおり、成果は年々向上しています。今後もさらなる向上のため啓発活動に取り組めます。 児童、高齢者及び障がい者に対する虐待や配偶者への暴力（DV）の撲滅のため、啓発・周知活動に取り組めます。 また、相談体制の充実を図り、虐待等の未然防止や早期解決を図ります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

人権施策推進計画に基づき、市民、事業者及び団体等と連携し、人権尊重の教育や啓発を行います。第三次男女共同参画推進計画を推進し、広報等による啓発活動や啓発講座、研修を実施することで、男女共同参画意識の向上を図ります。 児童、高齢者及び障がい者に対する虐待や配偶者への暴力（DV）の撲滅のため、啓発・周知活動に取り組むとともに、相談体制の充実を図り、虐待等の未然防止や早期解決を図ります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

次年度の方向性

人権施策推進計画に基づき、市民、事業者及び団体等と連携し、人権尊重の教育や啓発を行います。 男女共同参画意識については、さらなる成果向上を図るため、広報等による啓発活動や啓発講座、研修を継続します。 児童、高齢者及び障がい者に対する虐待や配偶者への暴力（DV）の撲滅のため、啓発・周知活動に取り組むとともに、相談体制の充実を図り、虐待等の未然防止や早期解決を図ります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持